

赤間市長の施政方針

概要



田中よしゆき

議会報告 後援会ニュース

2014年6月号
No.20

編集 発行人
社 民 党
田中 義幸

- 1面 新市長施政方針
- 2面 補正予算1号・2号
- 3面 一般質問
- 4面 議案審議・行政報告・意見書他

議会報告書をご希望の方はご連絡ください。優先配布いたします。
(無料)

所 信

- 1 魅力あるまちづくり
- 2 行財政改革の推進
- 3 開かれた市政

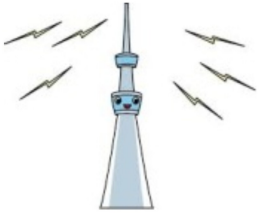
当面する課題

庁舎問題

- ①庁舎一本化に向けて推進する。
- ②出張所の設置など地域への激変緩和措置を検討する。
- ③財政状況を勘案し推進する。

情報通信基盤整備

- ①超高速ブロードバンド整備計画は、サービスの内容を検証し、必要であれば見直す。
- ②官民の役割分担を検証する。



市内交通体系の見直し

- ①市バスと福祉バスを統合する。
- ②事業者と協議する。

火葬場建設

平成30年供用開始を1年前倒し、平成29年度から実施する。

行財政改革

- ①第1次実施計画の削減効果は、7億円が早期退職者によるものであり、人件費の前倒しを除けば約6億円が未達成となる。
- ②第2次実施計画は、平成33年度に発生する15億円の内、平成27年度までに7億円を解消するもので、ほぼ計画通り。
- ③第3次実施計画は、平成33年度までに残り約8億円を削減するものだが、先送りしてきた難しいものばかりが残っており非常に厳しい。

社会保障・税番号制度への対応

平成28年1月から国はマイナンバー制度の実施を行う。これの準備をするためシステムの構築をする。

一般国道322号及び八丁トンネル

順調に工事が進んでいるが事業進捗状況を注視する。

重点施策

新たな事業展開をするには、既存の事務事業の中止、廃止又は見直しなどを行いその財源を宛てるのが大前提だが、各分野にわたってすでに予算が議決されている。経常経費、ソフト事業等についてもすでに契約も終了して年度途中での中止や廃止は出来ない状況である。こういう状況の中次のような施策を行う。

プロゼクトKの更なる前進

科学的知識と実践法によるコオーダーイネーショントレーニングを市保育所5園で実施、私立保育所にも補助を行い実施する。今後小学校に導入。さらには高齢者向けのトレーニングも導入を図る。



絵 熊谷 れん

教育の充実

- ①全国学力状況調査結果の分析、結果公表のあり方を検証する。
- ②教育関係への予算の重点配分を積極的に行う。
- ③スポーツ振興関連では、合宿の誘致をはかる。
- ④人権教育・人権啓発で

子育て支援の充実



はいまなお多くの人権侵害問題が続発している。一人ひとりの基本的人権が尊重されるまちづくりを努力する。

子育て支援の充実

- ①定住促進のため、入院の医療費支給対象年齢を12歳から15歳までに引き上げる。
- ②子育て支援は、様々な施策を複合的に実施することにより効果が出るので、一層の研究を行う。

福祉施策の充実

買い物支援対策として民間事業者のサービスの動向や国、県の補助金を活用する。

コラム

施政方針

政治を行うときの方向。政治の目的・方法・理念など。

マイナンバー法

国民一人ひとりに番号を割り振り、社会保障や納税に関する情報を一元的に管理する共通番号「マイナンバー」制度の関連法。平成28年1月から実施。過去には国民背番号として批判があった制度と同じもの。

年金や確定申告で住民票や納税証明書が必要となる利点と、国家による預金閉鎖が行われ個人の預金が、強制的にカットされる懸念がある。



絵 熊谷 れん

一般会計補正予算2号 政策的予算計上(主なもの) 7億4887万8千円追加

款	内 容	本年度予算額	説明、前年対比	単位千円
総務費	議会ペーパーレス化事業	588万5	タブレット端末を導入。紙、印刷代等240万円の削減効果。当面併用	
	長野保育園跡地宅地造成工事	3000万0	下山田地区。約2,000㎡。更地にして売却予定。	
	電算システム運用管理費	1721万6	番号制度導入によるシステム改修委託料	
	自主放送番組事業	363万7	ビデオカメラ購入費	
	農業センサ調査費	75万8	農業センサ指導員報酬16万6千円。同調査員報酬56万2千円	
民生費	介護保険特別繰出金	473万2	財源不足で一般会計から繰入。	
	碓井老人福祉センター解体工事関係	1396万5	解体工事調査委託料594万円。実施設計業務委託料208万5千円。	
	臨時福祉給付金交付事業	314万9	非課税者(被保護者除く)申請すれば1人1万円、7月から支給開始。	
	子ども医療対策費	169万2	現在12歳までを15歳まで入院補助の拡大	
	山野保育所駐車場拡張工事	120万0	送迎用の駐車スペースを現在の3台から12台まで広げる。	
	児童福祉施設総務費	287万8	稲築西学童保育Aトイレ、稲築東学童保育Aトイレ等	
	児童遊園維持管理費	1132万5	碓井熊本児童遊園施設整備工事、遊具整備工事など	
衛生費	河川等の水質管理事業	838万8	稲築田中山ため池浄化装置設置(国庫ガンバル元気地域事業)	
	新エネルギー事業	9万6	小水力発電装置購入費	
	火葬場建設事業	7541万6	設計業務委託料7535万6千円。平成29年度オープン予定。	
農業費	強い農業づくり交付金	1億9529万4	嘉穂育苗センター建設。全額県補助。	
	農地・水・環境保全向上対策事業	361万9	現在事業を取組んでいるのは19団体。新規に5団体を予定して予算化。	
	農業用施設維持管理事業	1650万0	維持補修工事	
	農村環境整備事業	1200万0	平迫水路整備工事	
林業費	森林の担い手対策事業費補助金	116万5	労働環境改善の為の補助で、社会保険加入促進、技術向上対策など。	
	市有林管理事業(森林国営保険料)	65万8	稲築町時代からの引継ぎ。添田町にある市有林61.67ha分。	
商工費	かまし活力商品券発行事業補助金	580万0	例年7700万円の事業を追加3300万円。追加分の補助市3%県7%	
	観光まちづくり事業	540万0	官兵衛、かまめし等名所・名品の観光案内を冊子にする企画。	
	PR推進事業	329万5	kBCの交通情報放送時にオスギ・ラブ子にPR依頼。9~10月頃約1ヶ月。	
土木費	土木総務費	7330万3	大楠川治水対策4600万円、大隈川・原町地区測量設計委託等	
	道路橋りょう新設改良費	1830万0	大力橋りょう架けかえ。才田・庄内線城ヶ浦橋外橋梁修繕	
	道路改良事業	5617万2	鴨生第一路線、東岩崎路線、五反田・碓井線等測量委託料他	
河川費	河川維持費	2300万0	木城川、宮小路川、才田川測量設計業務委託料	
住宅費	建物耐震化促進事業	588万8	民間の木造戸建て住宅の防災目的。20%補助。1戸30万円まで。	
	定住促進住宅建設	242万9	住宅建設設計委託料。昨年度の追加建設2戸分。	
教育費	地域資源活用プロジェクト事業	500万6	廃校した宮野小校舎を近大に貸与。自然エネルギー・農業研究等。	
	工事請負費	4370万0	上山田小学校体育館天井改修、稲東小駐車場設置など	
	バックアップサーバー購入費	325万2	小・中・高14校分の購入費用(稲西小データ消失事件対策)	
	コミュニティ助成事業	210万0	下臼井東部盆太鼓購入補助金他	
	文化財保護費(コミュニティ助成金)	380万0	嘉穂椎の木・小野谷地区獅子舞の獅子頭購入補助金	
	体育館管理費	1303万5	嘉穂総合体育館倉庫新設、山田武道館屋根改修・外階段設置	

コラム
タブレット端末
 iPadが代表的な端末。インターネットを経由して情報を引き出せる。モバイルパソコンとしての位置づけ。
専決処分
 自治法第179条の緊急の場合と第180条の議会の委任による場合とがあり、議会の議決を得ずに市長が決めること。
繰出・繰入
 一般会計と特別会計相互間の資金充用をすること。

一般会計補正予算
1号専決 全会一致承認
 国民健康保険補正予算
1号専決 全会一致承認
 国民健康保険事業特別会計の決算で財源不足が生じたので、一般会計から1億2千万円と前期高齢者交付金から3億8845万7千円合計5億845万7千円の補正予算を専決処分した。

改善策
 1 ファイルサーバーのデータをバックアップする。
 2 毎日バックアップされているか確認する。

稲西小データ消失事故報告
状況と対応・問題点
 1 原因は不明。
 2 成績は全て復元し卒業式、修了式に通知表を児童へ手渡した。
 3 約半分のデータを復旧。
 4 業者への保守にデータ保存を追加する。
 5 学校長に文書管理の認識がなかった。

平成26年第2回臨時議会
 平成26年5月14日。副市長に白石二郎氏、監査委員に山本幹雄議員、固定評価委員に鬼丸和久氏、牛隈小学校改造工事入札は、予定価格の約93%で(株)西田建設が落札したこと、市営住宅明渡し訴訟13件を専決処分したことがそれぞれ審議され全会一致で承認された。



郵便受けに勝手に投函しますことをお許しください。

※正誤表 2段目4行目 誤記 「庁舎建設は」 正 「庁舎位置は」

||

※正誤表 2段目4行目 誤記 「庁舎建設は」 正 「庁舎位置は」

議案審議

全会一致承認

国民健康保険
 一般会計から1億2千万円を繰上充用した。市民課長「25年度は大幅に医療費が伸びた。一人3千万円使っている人がいた。よしゆき 理由は何か。追跡調査が必要だ。」

子ども医療費の改正

入院の際支給する対象年齢を12歳から15歳までに引き上げる条例改正。平成27年1月1日から。飯塚市、桂川町も同時施行。
 なお、満9歳までは従来通り入院以外も支給する。

確井老人いこいの家

確井福祉センター解体へ 条例改正

確井老人いこいの家と福祉センターは上白井永泉寺境内にあったが、老朽化のため旧確井町時代に用途廃止・解体が決まっていた。松岡市長は施設の利活用を検討していたが、今日まで叶わなかった。維持管理経費90万円かかる事と合わせ、地権者から返還要求があり今回用途廃止するもの。

市道認定2件

1 嘉穂地区牛隈の宅地造成により整備された道路。
 2 嘉穂地区馬見の県道宮小路中益線。

教育委員会委員の任命

前教育委員長、豊福暉子氏の任期満了に伴い再度同氏を任命する議案。

人権擁護委員の推薦

稲築地区深川貢氏の任期満了に付き、鴨生の高橋祐子氏を推薦する。
 山田地区坂本博繼氏の任期満了に付き、上山田の牟田口敏助氏を推薦する。
 現在嘉麻市の人権擁護委員は14名。

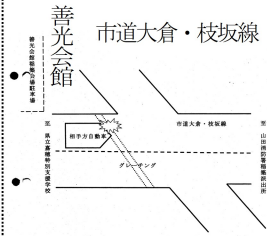
コラム日本国籍の成人。任期は3年で再任可。自由人権思想の普及高揚に努める使命を持つ公職。

行政報告

生涯学習課にあったスポーツ推進係を課に昇格し、プロジェクトK・スポーツ推進係と施設管理運営係を設置した。プロジェクトKの取組を推進するため。

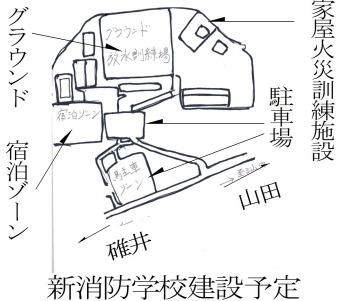
専決処分 交通事故

平成26年5月2日午前11時10分頃鴨生市道大倉・枝坂線。市道を横切る側溝のグレーチングが外れていたため、その隙間にはまり込んで自家用車の左前タイヤ破損。嘉麻市が8対2の損害賠償。5,875円を支払う。



消防学校建設

現在宗像市にある消防学校が嘉麻市に建設中である。敷地整備の竣工は26年10月31日、建設工事は平成28年度竣工予定。6ヶ月の初任課教育。150人(内女性14名程度)で全寮制。



委員会報告

嘉穂小学校建設施設整備に関する報告
 全会一致承認
 D・STBリース契約に係る情報漏洩に関する調査報告
 賛成多数で承認

選挙議案

選挙管理委員会委員及び補充員選挙

委員 敬称略
 佐々木義夫(山田・上山田) 茅島伊津美(稲築・山野) 福丸洋子(確井・上白井) 梅根徳次郎(嘉穂・桑野) 補充員 敬称略
 広瀬由美(山田・熊ヶ畑) 嶋田 豊(稲築・岩崎) 福田 勇(確井・西郷) 加納恵子(嘉穂・宮吉)

委員、補充員は指名推薦による選挙が行われ全会一致で同意された。

飯塚地区消防組合

議会議員選挙

田中政喜前副市長の辞任により空席となった議員の選挙。宛職で白石副市長を指名推薦し全会一致で同意された。

意見書・請願・決議

集団的自衛権行使を容認する解釈変更を行わないことを求める意見書

賛成少数(8名)否決
 田中義幸議員他1名から出された。
 賛成討論 浦田吉彦議員 田中義幸議員
 反対討論 田上孝樹議員

特定秘密保護法の廃止を求める意見書

賛成少数(8名)否決
 田中義幸議員他7名の議員から出された。
 賛成討論 浦田吉彦議員 田中義幸議員
 反対討論は藤伸一議員。

少人数学級の推進など定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1の復元をはかるための2015年度政府予算に係る意見書

全会一致承認
 田中義幸議員他7名から出された

労働者保護ルールの改悪に反対する意見書

全会一致承認
 田中義幸議員他7名から出された。

地方財政の充実・強化を求める意見書

全会一致承認
 藤伸一議員他4名から出された。

集団的自衛権行使容認について慎重審議を求める意見書

賛成多数承認
 田上孝樹議員他2名から出された。
 賛成討論 藤伸一議員 反対討論 田中義幸議員

鳥獣の捕獲促進体制強化の速やかな実施を求める意見書

全会一致承認
 田上孝樹議員他2名から出された。
 暴力追放に関する決議 議会運営委員会から出された。

各種請願・要請書等

継続審議

- 慰霊塔周辺施設整備事業(請願書)
- 熊ヶ畑地区内の産業廃棄物処理業者の同処理業更新を許可しないことを求める意見書提出の請願(意見書)
- 子ども・子育て支援新制度等に対する要望について



絵 熊谷 れん

郵便受けに勝手に投函しますことをお許しください。